

平成 31 年 2 月 14 日

各 位

株式会社ファルコバイオシステムズ
代表取締役社長 江口宏志

当社総合研究所で発生した火災に関するお知らせ（第 4 報） 対応体制の構築

このたび 2 月 3 日に当社総合研究所にて発生した火災では皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。本件につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

対応体制

総合研究所の全面操業停止については当面継続いたします。操業再開については現在のところ未定であり、使用不能となった検査機器の撤去、建物の内装補修、検査機器入替え後の復旧までには相当な期間と費用がかかることが予想されます。

受託停止しております検査については、他社検査センター様への外注を行うことにより、主要な検査項目においては、今月中を目途に、火災前と比較して項目数で約 6 割の受注再開の目処が立ちました（一部のエリアを除く）。

未だ検体検査の通常処理能力の約 5 割を喪失した状態ですが、東海中央研究所及び岡山研究所においては、通常より操業度を上げて実施しており、順次検査処理能力の増強を図る予定です。なお、検査結果の報告には火災前と比較してかなりの遅れが生じている地域があり、改善に努めている状況です。

以 上